

東北大学大学院歯学研究科  
インターフェイス口腔健康科学  
第100回学術フォーラム  
*Forum for Interface Oral Health Science*

女性歯科医師のキャリアパスについて  
～歯科医師としてPMDAに務めた経験から～

森 友理恵 先生

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 (PMDA)  
医療機器審査第二部・審査専門員(臨床担当)

平成28年12月15日(木) 17:15～18:30  
歯学研究科臨床研究棟(C棟)1階・大会議室

女性歯科医師が歯科医師全体に占める割合は年々増加しており、20年前と比較するとほぼ2倍にまで達している。「女性が輝く日本」と題して、女性の社会進出が重要課題となっている昨今、女性歯科医師が増加している現状は望ましいと考えられる。しかし一方で、歯科医師の仕事の幅は限られており、女性としてのワークライフバランスがとりにくいといった問題点もある。女性歯科医師の活躍の場を構築することは、今後の課題として対応が検討されているところである。

本講演では、医薬品医療機器総合機構(以下、PMDA)で審査専門員を務めた経験から、PMDAでの医療機器承認審査・開発支援等の業務を紹介しながら、臨床家の医療機器開発への参加の重要性を指摘し、女性歯科医師の活躍の場を開発の場にも広げる提案を行いたい。

連絡先: 第100回モデレーター 佐々木 啓一 (歯学イノベーションリエゾンセンター)